

決算報告書

第2期（平成28年9月期）

自 平成27年10月1日
至 平成28年9月30日

一般社団法人 日本新生児成育医学会

貸借対照表

平成 28年 9月 30日 現在

一般社団法人 日本新生児成育医学会

(単位:円)

I 資産の部

【流動資産】

現金及び預金	91,403,986	
未収会費	1,989,000	
前払費用	19,400	
貯蔵品	20,000	
流動資産合計		93,432,386
資産合計		93,432,386

II 負債の部

【流動負債】

未払金	182,673	
前受収益	32,355,400	
預り金	11,370	
未払法人税等	64,100	
流動負債合計		32,613,543
負債合計		32,613,543

III 正味財産の部

正味財産合計		60,818,843
負債及び正味財産合計		93,432,386

正味財産増減計算書

自 平成 27年 10月 1日
至 平成 28年 9月 30日

一般社団法人 日本新生児成育医学会

(単位：円)

I 一般正味財産増減の部

[経常収益]

【受取会費】

年会費収入	21,016,000	
評議員会費収入	1,115,000	
		22,131,000

【事業収益】

セミナー事業収入	500,000	
雑誌刊行協力金収入	330,048	
論文掲載収入	635,000	
学会誌文献利用収入	29,222	
協賛金	2,000,000	
総会収入	54,772,654	
		58,266,924

【受取寄付金】

寄付金収入	534,442	
		534,442

【雑収益】

受取利息	7,045	
雑収入	12,000	
		19,045

経常収益 計

80,951,411

[経常費用]

【事業費】

初期研修医・教育セミナー費	6,725,745	
委員会活動費	1,222,400	
海外交流費	100,000	
雑誌刊行費	10,115,428	
佐多フェロシッパ支援金	500,000	
総会費用	51,306,964	
賞金	200,000	
手数料	6,200	
若手新生児科医フェロシッパ	595,000	
寄付金	1,733,406	
		72,505,143

【管理費】

会議費	649,554	
旅費交通費	747,581	
通信費	976,452	
消耗品費	582,342	
学会HP作成・更新費	459,463	
事務局委託費	5,940,000	
公認会計士委託費	195,750	
銀行振込手数料	47,682	
租税公課	1,568	
雑費	3,497,816	
法人税、住民税及び事業税	70,000	
		13,168,208

経常費用 計

85,673,351

当期経常増減額

△ 4,721,940

一般正味財産期首残高

65,540,783

一般正味財産期末残高

60,818,843

個別注記表

自 平成 27年 10月 1日
至 平成 28年 9月 30日

一般社団法人 日本新生児成育医学会

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 棚卸資産の評価方法
最終仕入原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
該当なし
- (4) 引当金の計上基準
該当なし
- (5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
消費税免税事業者該当。
消費税等の会計処理は税込方式によっております。

以上

財産目録

平成28年9月30日現在

一般社団法人 日本新生児成育医学会
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
三菱東京UFJ銀行普通預金	15,113,100	
三井住友銀行普通預金	5,794,265	
りそな銀行普通預金	13,768,879	
りそな銀行普通預金 (総会事務局)	36,852,582	
郵便局振替口座	19,875,160	
		91,403,986
未収会費		
平成28年度分会費	1,989,000	
		1,989,000
前払費用		
平成29年度分経費	19,400	
		19,400
貯蔵品		
学会誌28巻1号	20,000	
		20,000
流動資産合計		93,432,386
資産合計		93,432,386
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
通信費	42,273	
公認会計士委託費	140,400	
前受収益		182,673
第61回総会収入	31,852,400	
平成29年度以降会費	503,000	
預り金		32,355,400
源泉所得税預り金	11,370	
		11,370
未払法人税等	64,100	
		64,100
流動負債合計		32,613,543
負債合計		32,613,543
正味財産		60,818,843

(社) 日本新生児成育医学会決算報告
平成28年9月期 (平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(単位: 円)

経常収益

科目	金額
1. 年会費	21,016,000
2. 評議員会費	1,115,000
3. セミナー参加費	500,000
4. 雑誌刊行協力費	330,048
5. 論文掲載料	635,000
6. 学会誌文献利用料	29,222
7. 協賛金	2,000,000
8. 總會収入	54,772,654
9. 寄付金収入	534,442
10. 預金利息	7,045
11. 雑収入	12,000
収益合計	80,951,411

経常費用

1. 雑誌刊行費	10,115,428
編集・印刷費	8,872,680
発送費	995,703
査読・著者校正通信費	247,045
2. 管理・事務費	9,600,392
会議費 (理事会・評議員会)	649,554
事務局委託費	5,940,000
通信費	976,452
消耗品費	582,342
備品費	0
旅費・交通費	747,581
銀行振込手数料	47,682
学会ホームページ作成・更新費	459,463
公認会計士委託費	195,750
租税公課	1,568
3. 事業費	62,389,715
初期研修医・教育セミナー	6,725,745
委員会活動費	1,222,400
海外交流費	100,000
佐多フェロウシップ 支援金	500,000
学会賞金	200,000
手数料	6,200
若手新生児科医フェロウシップ	595,000
總會費用	51,306,964
寄付金	1,733,406
4. 雑費	3,497,816
5. 法人税等	70,000
費用合計	85,673,351

前年度繰越金	90,027,305
当期増減(収益-費用)	-4,721,940
未収会費 (平成28年度分)	▲ 1,989,000
未収会費 (平成27年度分) 戻し	4,568,000
前払費用 (平成29年度分)	▲ 19,400
前受収益 (平成29年度以降会費)	447,000
前受収益 (平成28年度会費) 戻し	▲ 80,000
前受収益 (第61回總會事務局口座当期末残高)	31,852,400
前受収益 (第60回總會事務局口座前期末残高) 戻し	▲ 32,601,080
貯藏品 (平成28年度学会誌等)	▲ 20,000
貯藏品 (平成27年度学会誌等) 戻し	3,944,914
未払経費 (平成28年度)	182,673
未払経費 (平成27年度) 戻し	▲ 232,235
未払法人税等	35,000
預り金 (源泉税)	10,349
次年度繰越金 (預金残高)	91,403,986

※預金残高内訳	
一般会計口座	15,113,100
会費振替口座	19,875,160
学会賞基金口座	5,794,265
總會補助金口座	13,768,879
總會事務局口座	36,852,582
	91,403,986

(社)日本新生児成育医学会決算報告

平成28年9月期(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

I.一般会計

歳入の部 (単位:円、△減)

科目	H27.10月1日～H28.9月30日 平成28年9月期予算	H27.10月1日～H28.9月30日 平成28年9月期決算	増減
1.年会費	19,776,000	21,016,000	1,240,000
2.評議員会費	1,055,000	1,115,000	60,000
3.セミナー参加費	600,000	500,000	△100,000
4.預金利息	3,000	1,044	△1,956
5.雑誌刊行協力費	350,000	330,048	△19,952
6.論文掲載料	600,000	635,000	35,000
7.学会誌文献利用料	30,000	29,222	△778
8.協賛金	2,000,000	2,000,000	0
9.雑収入	350,000	12,000	△338,000
10.前年度繰越金	42,537,870	42,537,870	0
収入合計	67,301,870	68,176,184	874,314

*当期歳入予定額(1～9): 25,638,314

歳出の部 (単位:円、▲増)

科目	H27.10月1日～H28.9月30日 平成28年9月期予算	H27.10月1日～H28.9月30日 平成28年9月期決算	増減
1.雑誌刊行費	11,400,000	10,115,428	1,284,572
編集・印刷費	10,200,000	8,872,680	1,327,320
発送費	1,000,000	995,703	4,297
英文抄録校正	0	68,265	▲68,265
査読・著者校正通信費	200,000	178,780	21,220
2.管理・事務費	10,330,000	9,598,245	731,755
会議費(理事会・評議員会)	950,000	649,554	300,446
事務局委託費	5,940,000	5,940,000	0
通信費	1,100,000	976,452	123,548
消耗品費	500,000	582,342	▲82,342
備品費	200,000	0	200,000
旅費・交通費	400,000	747,581	▲347,581
銀行振込手数料	30,000	46,494	▲16,494
学会ホームページ作成・更新費	1,000,000	459,463	540,537
公認会計士委託費	210,000	195,750	14,250
租税公課		609	▲609
3.事業費	8,900,000	8,643,145	256,855
医学生セミナー・教育セミナー	6,000,000	6,725,745	▲725,745
委員会活動費	800,000	1,222,400	▲422,400
海外交流費	100,000	100,000	0
若手新生児科医フェロシッブ	2,000,000	595,000	1,405,000
4.雑費	3,500,000	3,497,816	2,184
5.法人税等	0	70,000	▲70,000
6.次年度繰越金	33,171,870	36,251,550	▲3,079,680
支出合計	67,301,870	68,176,184	▲874,314

*当期歳出(1～5): 31,924,634

一般会計明細

【歳入】

- 会費 (詳細下記)
- 評議員会費 5,000円×223名=1,115,000円を計上
- セミナー参加費 教育委員会主催の教育セミナー参加費
- 預金利息 学会収入金の預金利息
- 雑誌刊行協力費 学会雑誌の広告掲載料
- 論文掲載料 学会雑誌の頁数超過料金および論文別刷追加料金
- 学会誌文献利用料 メテオ、医学中央雑誌刊行会より文献利用料の支払い
- 雑収入 学会雑誌販売代金

平成28年度会費収入内訳
会費

年度	単価	人数	金額	
平成23年度分	8,000	5	40,000	
平成24年度分	8,000	5	40,000	
平成25年度分	8,000	8	64,000	
平成26年度分	8,000	32	256,000	
平成27年度分	8,000	282	2,256,000	
平成27年度分	-8,000	571	-4,568,000	前期未収計上
平成28年度分	8,000	2,608	20,864,000	
平成28年度分	8,000	10	80,000	前期前受計上
平成28年度分	8,000	248	1,984,000	当期未収計上
平成27年評議員費	5,000	18	90,000	
平成28年評議員費	5,000	204	1,020,000	
平成28年評議員費	5,000	1	5,000	当期未収計上
合計		3,992	22,131,000	

【歳出】

- 雑誌刊行費
学会誌の制作・刊行に係る費用(印刷費・発送費および編集費、英文抄録の校正費、査読・著者校正通信費は著者・査読者・広告会社への連絡に係わる郵送料)
- 管理・事務費 (詳細別紙)
会議費: 理事会・評議員会開催に係る費用
事務局委託費: メディカ出版への事務局委託費
通信費: 会員への事務連絡の郵便代金、電話、宅急便代
消耗品費: 学会封筒、ラベルシール、用紙・コピー代
パソコンソフト、その他文具OA用品等
備品費: 印鑑作成費を計上
旅費・交通費: 学会公務のための交通費
理事会・総会時の事務職員の交通費および宿泊費
振込手数料: 学会ホームページ作成・更新(ホームページリニューアル・更新に係る費用
公認会計士委託費: 顧問会計士事務所への顧問報酬・出張費等の支払い
- 事業費
初期研修医・教育セミナー: 初期研修医・教育委員会主催の教育セミナー開催費、事務費、交通費、通信費
委員会活動費: 各種委員会活動に係る事務費
海外交流費: 韓国新生児学会からの招待演者の交通費
- 雑費
記念式典開催費、記念誌発行編集・制作費、台湾新生児学会交流に係る費用
次年度繰越金
歳入の合計 - 当期支出 = 次年度繰越金
68,176,184 - 31,924,634 = 36,251,550

Ⅱ. 特別会計**1. 学会賞基金****【歳入】**

科目	内訳	収入
前年度繰越金（普通）	平成27年9月30日まで	6,000,048
預金利息		619
合計		6,000,667

【歳出】

科目	支出
賞金	200,000
筆耕代	6,200
租税公課（預金利息に係る所得税）	94
振込手数料	108
次年度繰越金	5,794,265
合計	6,000,667

* 当期支出： 206,402 円

* 次年度繰越金： 5,794,265 円

2. 佐多フェロウシップ

○収入

(株) 東機買より寄付金 500,000 円

○支出

選考された1名への留学補助金 500,000 円

3. 総会補助金**【歳入】**

科目	内訳	収入
前年度繰越金（普通）	平成27年9月30日まで	12,000,998
寄付（印税）		34,442
第60回学会集会所からの繰り入れ		6,732,899
預金利息		1,274
合計		18,769,613

【歳出】

科目	支出
第61回学会集会所事務局	5,000,000
租税公課（預金利息に係る所得税）	194
振込手数料	540
次年度繰越金	13,768,879
合計	18,769,613

* 当期支出： 5,000,734 円

* 次年度繰越金：普通預金 13,768,879 円

監査報告書

平成28年11月22日

一般社団法人 日本新生児成育医学会
理事長 楠田 聡 殿

監事

戸 莉 創 

私は、一般社団法人日本新生児成育医学会の平成27年10月1日から平成28年9月30日までの第2期事業年度の業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な関係書類の閲覧等を行って、業務および財産の状況を調査いたしました。

また、事業報告書並びに会計帳簿の調査や関連する証憑書類の査閲等を行い、当該事業年度に係わる計算書類、すなわち貸借対照表及び正味財産増減計算書、財産目録について監査を実施いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関して、不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

監査報告書

平成28年11月15日

一般社団法人 日本新生児成育医学会
理事長 楠田 聡 殿

監事 船戸 正久 

私は、一般社団法人日本新生児成育医学会の平成27年10月1日から平成28年9月30日までの第2期事業年度の業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な関係書類の閲覧等を行って、業務および財産の状況を調査いたしました。

また、事業報告書並びに会計帳簿の調査や関連する証憑書類の査閲等を行い、当該事業年度に係わる計算書類、すなわち貸借対照表及び正味財産増減計算書、財産目録について監査を実施いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関して、不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

平成28年9月期（平成27年10月1日～平成28年9月30日）事業報告書

目 的

新生児医療の向上、発展をはかるとともに新生児学の研究を促し、会員相互の交流を促進し、新生児医療の充実を通じて、子どもの健康、人権および福祉の向上、さらにこれらを社会へ普及啓発することを目的とする。

事 業

上記の目的を達成するため、次の事業を行った。

- ①新生児医療の研究および振興を目的とする事業
- ②新生児医療に携わる医療者の教育および専門性の向上を目的とする事業
- ③新生児医療に関わる改善を目的とする事業
- ④新生児医療の社会への普及啓発および還元を目的とする事業
- ⑤国内外の関係団体との協力活動を目的とする事業
- ⑥その他前条の目的達成するために必要な事業

個別の事業

1. 機関誌

日本新生児成育医学会雑誌第27巻3号を9月30日、第28巻1号を2月15日、2号を6月15日に刊行した。

2. 初期研修医向けセミナー

初期研修医に役立つ新生児医療の最新必須知識の啓発を目的として、第3回医学生・研修医向けNICU入門セミナープログラムを平成28年5月21日（土）午後から5月22日（日）午前までの1泊2日にて行った。

3. 教育セミナー

若手医師の臨床能力と臨床研究能力の向上中堅医師の指導者としての役割を果たす能力をつけることを目的として第20回日本新生児成育医学会セミナーを平成28年8月18日（木）午後から8月20日（土）夕方までの2泊3日で、長野県安曇野市のほりで一ゆ～四季の郷にて行った。

4. 委員会

本学会が目的とする事業を達成するため、下記委員会において調査研究、学術集会・セミナー等の開催、機関誌の発行、関係機関に対する要望・協議、新生児医学・医療に関する情報発信、提言作成、その他について検討した。

- ・男女共同参画推進委員会
- ・災害対策委員会
- ・教育委員会
- ・雑誌編集委員会
- ・医療器材安全性確認委員会
- ・標準化委員会（鉄剤補充ガイドライン改訂委員会）
- ・倫理問題検討委員会
- ・医療提供体制検討委員会

5. 本学会の目的達成のため、国・官公庁、国内外の医学・医療関係団体との協力、協議、を行った。

6. 表彰

本学会雑誌に掲載された原著論文を対象とし平成27年度日本新生児成育医学会論文賞の選出を行った。また、本学会雑誌以外に掲載された原著論文を対象とし平成27年度日本新生児成育医学会学術奨励賞の選出を行った。学術集会にて表彰を行う。

7. 役員選挙

以下の日程で役員選挙を行った。

《評議員選挙》

- (1) 平成28年4月11日(月) 学会ホームページで「平成29～32年度 評議員候補者の受付および評議員選挙」の公示と立候補受付開始
- (2) 平成28年4月25日(月) 立候補の受付締め切り。
- (3) 平成28年5月9日(月) 立候補者が定数に満たなかったため、立候補者にその旨通知し、学会ホームページに名簿を公開した。

《理事選挙》

- (1) 平成28年6月30日(木) 学会ホームページで「平成29・30年度 理事候補者の受付および理事選挙」の公示、同時に立候補受付開始。
- (2) 平成28年7月19日(火) 立候補の受付締め切り。
- (3) 平成28年7月29日(金) 候補者名簿、投票用紙等の関係書類を選挙権者に発送。
- (4) 平成28年8月22日(月) 郵送投票締め切り。
- (5) 平成28年8月25日(木) メディカ出版東京オフィス会議室にて選挙管理委員の立会のもと開票。
- (6) 平成28年8月29日(月) 立候補者に選挙結果を通知し、あわせて学会ホームページに公開した。

8. 理事会

理事会を平成27年10月22日(木) 15:00～18:00 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING3階「星雲西」、平成28年5月14日(土) 11:00～14:00 札幌グランドホテル 別館1階グランシェフ、平成28年7月17日(日) 11:00～13:30 ANA クラウンプラザホテル 富山4階「朱鷺」にて開催した。

また理事選挙開催後の平成28年9月8日(木) 10:00～12:00 に理事予定者会議を行った。

9. 総会

平成27年10月23日(金) 12:00～13:10 盛岡地域交流センター「マリオス」B1階において定時社員総会を開催し、平成27年度決算の承認ほかの議案について審議した。

10. 学術集会

第60回日本新生児成育医学会学術集会を平成27年10月23日(金)～25日(日)にいわて県民情報交流センター「アイーナ」、盛岡地域交流センター「マリオス」ホテルメトロポリタン盛岡にて、堺 武男(さかいたけお赤ちゃんこどもクリニック)会長主宰により開催した。

11. 記念式典

平成27年10月23日(金) 13:20～14:20 盛岡地域交流センター「マリオス」B1階 小ホールにおいて第60回日本新生児成育医学会記念式典を開催した。

以上